

○広島国際大学医療福祉学部履修規定

1998年1月27日

広学内041

改正 2017年3月21日

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規定は、広島国際大学医療福祉学部の授業科目の履修方法等について定める。

2 広島国際大学医療福祉学部医療福祉学科介護福祉学専攻の履修については、この規定に定めるほか、広島国際大学介護福祉士養成施設に関する規定の定めるところによる。

(授業科目の分類、配当年次・学期および時間数)

第2条 授業科目の分類は、卒業要件との関連で必修科目および選択科目(選択必修科目を含む)とする。

2 開設する授業科目の分類、配当年次・学期および時間数は、別表第1のとおりとする。

3 前項の授業科目は、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることがある。なお、該当科目については、学部長が別に定める。

(学科、専攻および定員)

第2条の2 本学部の学科、専攻および定員は、つぎのとおりとする。

学科	専攻	定員
医療福祉学科	医療福祉学専攻	50名
	介護福祉学専攻	20名
	保育学専攻	30名
	計	100名

(履修方法)

第3条 授業科目は、学科別に定めるところにより履修しなければならない。

(他大学および他学部等における授業科目の履修ならびにその取扱い)

第4条 教育上有益と認めるときは、他大学(外国の大学を含む)との協議に基づき、学長は、学生に当該他大学の授業科目を履修させることができる。

2 短期大学または高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修(平成3年度文部省告示第68号に定めるもの)を教育上有益と認めるときは、本大学における授業科目の履修とみなすことができる。

3 前2項の規定により修得した単位については、学部長は教授会の議に基づき、30単位を限度として卒業の要件として認めることができる。

4 教育上有益と認めるときは、学部間の協議に基づき、学長は、学生に他学部の科目を履修させることができる。修得した単位については前項に準じる。

5 第2条第3項により修得した単位は、60単位を超えない範囲で卒業に必要な単位数に含めることができる。

(卒業に必要な単位数)

第5条 卒業に必要な単位数は、専攻別に次表のとおりとする。

学科			医療福祉学科												
			医療福祉学専攻				介護福祉学専攻				保育学専攻				
区分			必修	選択必修	選択		必修	選択必修	選択		必修	選択必修	選択		
共通 教育 科目	教養 科目	国際	国際社会の理 解	—	—	1	2*	—	—	1	2*	—	—	1	2*
		学際	人間と思想・ 文化	—	—	2		—	—	2		—	—	2	
			人間と現代社 会	—	—			—	—			—	—		
			人間と科学・ 技術	—	—			—	—			—	—		
	基礎 教育 科目	共通 基礎	人文科学	—	—	2		—	—	2		—	—	2	
			社会科学	—	—	2		—	—	2		—	—	2	
			自然科学	—	—	2		—	—	2		—	—	2	
		情報処理		2	—			2	—			2	—		
		外国語		4	—			4	—			4	—		
		保健体育		1	—	1		1	—	1		1	—	1	
キャリア教育		—	—			—	—			—	—				
計			7	—	12		7	—	12		7	—	12		
			19単位以上				19単位以上				19単位以上				
スタンダード科目			4	—	2		4	—	2		4	—	2		
計			6単位以上				6単位以上				6単位以上				
専門 教育 科目	専門基礎科目		1	38	50		1	56	32		1	50	38		
	専門科目		10				10				10				
	計		11	38	50		11	56	32		11	50	38		
			99単位以上				99単位以上				99単位以上				
卒業必要単位数			22	38	64		22	56	46		22	50	52		
			124単位以上				124単位以上				124単位以上				

① 医療福祉学専攻

* : 各区分の卒業要件のほか、選択科目から2単位以上を修得すること。

② 介護福祉学専攻

* : 各区分の卒業要件のほか、選択科目から2単位以上を修得すること。

③ 保育学専攻

* : 各区分の卒業要件のほか、選択科目から2単位以上を修得すること。

第2章 履修申請

(履修許可)

第6条 学生は、その年度に履修しようとする授業科目を履修申請により学部長に申請して許可を得なければならない。

(履修申請)

第7条 履修申請は、毎年学部長が定める期間および申請要領に従って、申請しなければならない。

- 2 正当な理由がなく、所定の期間内に履修申請しない者は、履修を許可しない。
- 3 既に合格または単位を認定した授業科目を再度履修することはできない。
- 4 同時限に重複して履修することは、原則としてできない。
- 5 授業科目によっては、その内容との関連において別に定める授業科目(以下「先修科目」という)の単位を前もって修得し、または同時に履修していなければ、当該科目の履修を許可しないことがある。
- 6 先修科目については、別表第2に定める。

(履修単位の上限)

第7条の2 1年間に履修申請できる単位数は、48単位以内とする。ただし、留学生特例科目および卒業に必要な単位数に含まれない科目を除く。

- 2 所定の単位数を優れた成績をもって修得した学生については、前項に定める上限を超えて履修科目の登録を認めることができる。
- 3 第1項にかかわらず、編入学した者および学部長が特に許可した者はこの限りでない。

(履修申請科目の変更等)

第8条 履修申請後は、授業時間割の変更の場合を除いて、原則として追加、訂正および変更を認めない。

(履修許可の取消し)

第9条 履修許可後においてこの規定および履修申請要領等に違反して申請していることが判明したときは、当該科目の履修許可を取り消す。

(履修辞退)

第9条の2 学生から履修辞退の申し出があった場合、教育的効果を考慮してこれを認めることがある。

- 2 履修辞退の手続方法、その他必要な事項は学部長が別に定める。

第3章 成績評価および試験

(成績評価等)

第10条 成績の評価は学則第26条に定めるところにより、試験のほか、学生の日常の学修状況等を勘案して行う。

- 2 成績はS・A・B・C・D・E・*の7種の評語をもって表し、その評価基準はつぎのとおりとする。また、それぞれのグレードポイント(以下「GP」という)はつぎのとおりとする。ただし、再試験で合格の場合はすべてCの評語とする。

「S」：100～90点(GP：4)

「A」：89～80点(GP：3)

「B」：79～70点(GP：2)

「C」：69～60点(GP：1)

「D」：59～30点(GP：0)

「E」：29～0点(GP：0)

「*」：評価不能

- 3 成績評価S、A、B、Cを合格とし、所定の単位を与える。
- 4 編入学等で単位認定を受けた授業科目は、「認」と表示する。また、再入学および転学部等で単位を認定した科目の評価は、学部長が別に定める。
- 5 単に合格または不合格をもって示す授業科目は、当該科目が合格の場合は「G」、不合格の場合は「F」と表示する。
- 6 第2項の成績評価による学業結果を有効利用するために、グレードポイントアベレージ(以下「GPA」という)を用いる。
- 7 前項に定めるGPAは、各履修科目の単位数にGPを乗じた積の合計を、総履修単位数で除して算出する。
- 8 つぎの授業科目は、GPAの計算対象としない。
 - イ 卒業要件に含むことができない授業科目
 - ロ 評価を「認」、「G」、「F」で表示する授業科目
 - ハ 履修辞退した授業科目(ただし、再履修した授業科目を辞退した場合は、既に評価された成績をもって計算対象とする)
 - ニ その他別に定める授業科目
(試験の方法等)

第11条 試験は、履修許可を得た科目についてのみ受けることができるものとする。

- 2 試験は、当該科目の授業期間中に担当教員が随時行うものとする。
- 3 試験の方法は、筆記、口頭試問および実技とする。
- 4 教育上必要な場合は、追試験および再試験を実施することがある。
- 5 追試験は、病気その他やむを得ない理由により受験できなかった者に対して行う試験をいう。
- 6 再試験は、日常の学修状況が良好であるにもかかわらず、成績が合格点に達しなかった者に対して行う試験をいう。ただし、実験・実習・演習科目は除く。
(追試験および再試験の申請ならびに許可)

第12条 前条第5項の追試験を受けようとする者は、当該科目の試験終了日の翌日から起算して3日以内に、その理由を証明する書類を添えて受験不能届兼追試験願書を学部長に提出して許可を得なければならない。

- 2 再試験が受けられる授業科目数は、学部長が別に定める。
- 3 追試験および再試験の申請要領ならびに実施要領は、学部長が別に定める。

第4章 1年間の授業期間および授業時間

(1年間の授業期間)

第13条 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

(授業出席の義務)

第14条 学生は、履修許可を受けたすべての授業に出席し、遅刻、欠席等のないよう努めなければならない。

い。

(授業時間)

第15条 授業は、2時間を1時限として、つぎのとおりとする。

1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
9:00~10:30	10:40~12:10	13:00~14:30	14:40~16:10	16:20~17:50

第5章 卒業研究

(卒業研究着手の要件)

第16条 第4年次に配当した授業科目のうち、「卒業研究Ⅰ・同Ⅱ」を履修するためには、つぎの要件を充足していなければならない。

医療福祉学専攻

共通教育科目	必修科目4単位および選択科目11単位を含め、計15単位以上修得
スタンダード科目	必修科目および選択科目を含め、4単位以上修得
専門教育科目	必修科目および選択必修科目から30単位以上ならびに選択科目30単位以上を含め、計60単位以上修得

介護福祉学専攻

共通教育科目	必修科目4単位および選択科目11単位を含め、計15単位以上修得
スタンダード科目	必修科目および選択科目を含め、4単位以上修得
専門教育科目	必修科目および選択必修科目から43単位以上ならびに選択科目17単位以上を含め、計60単位以上修得

保育学専攻

共通教育科目	必修科目4単位および選択科目11単位を含め、計15単位以上修得
スタンダード科目	必修科目および選択科目を含め、4単位以上修得
専門教育科目	必修科目および選択必修科目から39単位以上ならびに選択科目21単位以上を含め、計60単位以上修得

2 前項にかかわらず、学部長が特に認めた者はこの限りでない。

第6章 進級要件

(進級要件)

第17条 各年次に進級するためには所定の単位を修得しなければならない。

① 医療福祉学専攻

イ 第2年次

共通教育科目	—
スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」の単位を修得
専門教育科目	第1年次配当科目の選択必修科目のうち8単位以上を修得

ロ 第3年次

共通教育科目	—
スタンダード科目	—
専門教育科目	第2年次配当科目の必修科目および選択必修科目のうち6単位以上を修得

ハ 第4年次

共通教育科目	—
スタンダード科目	—
専門教育科目	第3年次配当科目の必修科目および選択必修科目のうち2単位以上を修得

② 介護福祉学専攻

イ 第2年次

共通教育科目	—
スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」の単位を修得
専門教育科目	第1年次配当科目の選択必修科目のうち12単位以上を修得

ロ 第3年次

共通教育科目	—
スタンダード科目	—
専門教育科目	第2年次配当科目の必修科目および選択必修科目のうち5単位以上を修得

ハ 第4年次

共通教育科目	—
スタンダード科目	—
専門教育科目	第3年次配当科目の必修科目および選択必修科目のうち6単位以上を修得

③ 保育学専攻

イ 第2年次

共通教育科目	—
スタンダード科目	「アカデミックリテラシー」の単位を修得
専門教育科目	第1年次配当科目の選択必修科目のうち6単位以上を修得

ロ 第3年次

共通教育科目	—
スタンダード科目	—
専門教育科目	第2年次配当科目の必修科目および選択必修科目のうち6単位以上を修得

ハ 第4年次

共通教育科目	—
スタンダード科目	—
専門教育科目	第3年次配当科目の必修科目および選択必修科目のうち3単位以上を修得

2 前項にかかわらず、学部長が特に認めた者はこの限りでない。

第7章 雑則

(その他)

第18条 この規定に定めるもののほか、授業科目の履修等に関して必要な事項は、学部長が定める。

(規定の改廃)

第19条 この規定の改廃は、学部長会議および教授会の議を経て、学長が行う。

付 則

- 1 この規定は、1998年4月1日から施行する。
- 2 この改正規定は、2009年4月1日から学内規定に編入する。
- 3 この改正規定は、2017年4月1日から施行する。
- 4 2012年度以前の入学者の履修については、なお従前の例による。
- 5 2016年度医療福祉学部医療福祉学科(医療福祉学専攻)の編入学者の社会福祉士受験資格取得および精神保健福祉士受験資格取得のための教育課程(開設する授業科目および単位数)については、改正後の別表第1を適用する。
- 6 2013年度から2015年度の入学者の履修については、第6条、第7条、第7条の2および第8条を除き、なお従前の例による。
- 7 改正後の第2条第3項および第4条第5項については、2016年度入学者から適用する。

別表第1 開設する授業科目の分類、配当年次・学期および時間数

別表第2

先修科目

A欄に掲げる授業科目を履修するためには、B欄に掲げる授業科目(先修科目)の単位を前もって修得しているか、または同時に履修していなければならない。

[医療福祉学専攻]

A欄	B欄
社会福祉援助技術現場実習(3年次)	社会福祉援助技術現場実習概論(同時履修不可)
	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ・Ⅱ
	社会福祉援助技術論Ⅱ・Ⅴ
精神保健福祉援助演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(3年次・4年次)	精神保健の課題と支援Ⅰ
	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)
精神保健福祉援助実習(3年次・4年次)	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ(同時履修不可)
精神保健の課題と支援Ⅱ(2年次)	精神保健の課題と支援Ⅰ
精神疾患とその治療Ⅱ(3年次)	精神疾患とその治療Ⅰ
精神保健福祉の理論と相談援助の展開ⅠB(3年次)	精神保健福祉の理論と相談援助の展開ⅠA
精神保健福祉の理論と相談援助の展開ⅡB(4年次)	精神保健福祉の理論と相談援助の展開ⅡA
精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ(3年次)	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ
専門演習ⅠB(2年次)	専門演習ⅠA
専門演習ⅡA(3年次)	専門演習ⅠB(同時履修不可)
専門演習ⅡB(3年次)	専門演習ⅡA
卒業研究Ⅰ(4年次)	専門演習ⅡB(同時履修不可)
卒業研究Ⅱ(4年次)	卒業研究Ⅰ

[介護福祉学専攻]

A欄	B欄
介護実習Ⅰ(1年次)	介護総合演習Ⅰ
	介護過程Ⅰ
介護実習Ⅱ(2年次)	介護総合演習Ⅰ・Ⅱ

	介護過程 I・II
	介護実習 I
介護実習 III (3年次)	介護総合演習 I・II・III
	介護過程 I・II・III
	介護実習 II
医療的ケア II (3年次)	医療的ケア I
医療的ケア III (3年次)	医療的ケア II
専門演習 IB (2年次)	専門演習 IA
専門演習 IIA (3年次)	専門演習 IB (同時履修不可)
専門演習 IIB (3年次)	専門演習 IIA
卒業研究 I (4年次)	専門演習 IIB (同時履修不可)
卒業研究 II (4年次)	卒業研究 I

[保育学専攻]

A欄	B欄
保育実習 I—1 (2年次)	保育原理 (同時履修不可)
	保育内容総論 (同時履修不可)
	保育表現技術 I (音楽) (同時履修不可)
	保育内容演習 I (健康) (同時履修不可)
	保育内容演習 IV (言語) (同時履修不可)
保育実習 I—2 (3年次)	保育原理 (同時履修不可)
	保育内容総論 (同時履修不可)
	保育表現技術 I (音楽) (同時履修不可)
	保育内容演習 I (健康) (同時履修不可)
	保育内容演習 IV (言語) (同時履修不可)
保育実習 II (3年次)	保育実習 I—1 (同時履修不可)
	子どもの保健 I (同時履修不可)
	児童家庭福祉 (同時履修不可)
保育実習 III (3年次)	保育実習 I—1 (同時履修不可)

	子どもの保健 I (同時履修不可)
	児童家庭福祉 (同時履修不可)
専門演習 I B (2年次)	専門演習 I A
専門演習 II A (3年次)	専門演習 I B (同時履修不可)
専門演習 II B (3年次)	専門演習 II A
卒業研究 I (4年次)	専門演習 II B (同時履修不可)
卒業研究 II (4年次)	卒業研究 I

別表第1 開設する授業科目の分類、配当年次・学期および時間数

1 共通教育科目

注1 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分		授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								備考		
				1年次		2年次		3年次		4年次				
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
教養科目	国際	国際社会の理解	1		(30)	(30)	(30)	(30)	(30)					
		グローバル社会を考えるⅠ	1		(30)	(30)	(30)	(30)	(30)					
		グローバル社会を考えるⅡ	1		(30)	(30)	(30)	(30)	(30)					
	学際	人間と文化	思想・文化を考えるⅠ	1		(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
			思想・文化を考えるⅡ	1		(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		人間と現代社会	現代社会を考えるⅠ	1		(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
			現代社会を考えるⅡ	1		(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
		人間と科学・技術	科学・技術と人間生活Ⅰ	1		(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
			科学・技術と人間生活Ⅱ	1		(30)	(30)	(30)	(30)	(30)				
	基礎教育科目	人文科学	哲学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
文学			2	(30)	(30)	(30)	(30)							
心理学			2	(30)	(30)	(30)	(30)							
日本語表現法			2	(30)	(30)	(30)	(30)							
芸術学			2	(30)	(30)	(30)	(30)							
文化人類学			2	(30)	(30)	(30)	(30)							
コミュニケーション論			2	(30)	(30)	(30)	(30)							
社会科学			法学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
			経済学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
			歴史学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
			政治学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
			教育学	2	(30)	(30)	(30)	(30)						
		統計学	2	(30)	(30)	(30)	(30)							
自然科学		数学基礎	1	30										
		数学	2	(30)	(30)	(30)	(30)							
		物理学	2	(30)	(30)	(30)	(30)							
		物理学実験	1	(45)	(45)	(45)	(45)							
		化学	2	(30)	(30)	(30)	(30)							
		化学実験	1	(45)	(45)	(45)	(45)							
		生物学	2	(30)	(30)	(30)	(30)							
		生物学実験	1	(45)	(45)	(45)	(45)							
		情報処理	情報基礎演習	①	30									
			情報倫理・応用演習	①	(30)	(30)								
情報統計演習			1	(30)	(30)	(30)	(30)							
情報管理演習			1	(30)	(30)	(30)	(30)							
情報発展演習			1	(30)	(30)	(30)	(30)							

科目区分	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								備考		
			1年次		2年次		3年次		4年次				
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
基礎教育科目	外国語	英語Ⅰa	①	30									
		英語Ⅰb	①		30								
		英語Ⅱa	①	30									
		英語Ⅱb	①		30								
		英語Ⅲa	1			30							
		英語Ⅲb	1				30						
		英語Ⅳ	1			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
		検定英語	1			(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)		
		ドイツ語a	1	30									
		ドイツ語b	1		30								
		中国語a	1	30									
		中国語b	1		30								
		韓国語a	1	30									
	韓国語b	1		30									
	保健体育	スポーツⅠ	①	(15)	(15)								
スポーツⅡ		1	(30)	(30)									
スポーツⅢ		1	(30)	(30)									
キャリア教育	キャリア開発演習Ⅰ	1		30									
	キャリア開発演習Ⅱ	1			30								
	キャリア開発演習Ⅲ	1						30					
	Global Communication	2			(30)	(30)	(30)	(30)					

【留学生特例科目】

科目区分	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								備考		
			1年次		2年次		3年次		4年次				
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
基礎教育科目	共通基礎社会科学	日本事情Ⅰ	2	30									
		日本事情Ⅱ	2		30								
	外国語	日本語Ⅰa	1	30									
		日本語Ⅰb	1		30								
		日本語Ⅱa	1			30							
		日本語Ⅱb	1				30						

〔注〕 留学生特例科目において修得した単位は、学部および学科で履修すべき単位数のうち、次に掲げるもので代えることができる。ただし、その履修に関しては学部または学科の指示に従うものとする。

- 1 共通教育科目の共通基礎社会科学の2単位までを「日本事情Ⅰ」の単位数
- 2 共通教育科目の外国語の4単位までを「日本語Ⅰa」、「日本語Ⅰb」、「日本語Ⅱa」および「日本語Ⅱb」の単位数

2 スタンダード科目

注1 単位数を○で囲んだ授業科目は必修科目

2 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。

科目区分	授業科目	単位数	配当年次・学期・時間数								備考	
			1年次		2年次		3年次		4年次			
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
スタンダード科目	アカデミックリテラシー	①	30									
	チュートリアル	①	30									
	専門職連携基礎演習Ⅰ	①	(30)	(30)								
	専門職連携基礎演習Ⅱ	①	(30)	(30)								
	専門職連携総合演習Ⅰ	1			(30)	(30)	(30)	(30)				
	専門職連携総合演習Ⅱ	1					(30)	(30)	(30)	(30)		
	防災・危機管理学	1	(15)	(15)	(15)	(15)						
地域創生論	1	(15)	(15)	(15)	(15)							

3 専門教育科目

- 注1 履修区分欄の○印は必修科目
- 2 履修区分欄の□印は選択必修科目
- 3 時間数を()で囲んだ授業科目は前期または後期で開講する。
- 4 履修区分欄の斜線は当該専攻では履修できない科目

授業科目	単位数	履修区分			配当年次・学期・時間数								備考	
		医療福祉学科			1年次		2年次		3年次		4年次			
		医療福祉学専攻	介護福祉学専攻	保育学専攻	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
社会福祉原論Ⅰ	2	□		□	(30)	(30)								
社会福祉原論Ⅱ	2	□			(30)	(30)								
ソーシャルワーク入門	1	○	○	○	(30)	(30)								
人体の構造と機能及び疾病	2				(30)	(30)								
社会調査法	2						(30)	(30)						
社会福祉援助技術論Ⅰ	2	□					(30)	(30)						
社会福祉援助技術論Ⅱ	2	□			(30)	(30)								
社会福祉援助技術論Ⅲ	2	□	□				(30)	(30)						
社会福祉援助技術論Ⅳ	2	□					(30)	(30)						
社会福祉援助技術論Ⅴ	2	□			(30)	(30)								
社会福祉援助技術論Ⅵ	2	□	□				(30)	(30)						
地域福祉論Ⅰ	2	□					(30)	(30)						
地域福祉論Ⅱ	2	□							(30)	(30)				
福祉行財政と福祉計画	2								(30)	(30)				
福祉運営管理論	2						(30)	(30)						
社会保障論Ⅰ	2	□					(30)	(30)						
社会保障論Ⅱ	2	□					(30)	(30)						
高齢者福祉論Ⅰ	2	□	□		(30)	(30)								
高齢者福祉論Ⅱ	2	□	□		(30)	(30)								
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	2	□					(30)	(30)						
障がいの理解	2	□	□		(30)	(30)								
児童福祉論	2	□	□		(30)	(30)								
学校ソーシャルワーク論	2						(30)	(30)						
公的扶助論	2								(30)	(30)				
保健医療サービス	2	□					(30)	(30)						
保健医療ソーシャルワーク論Ⅰ	2						(30)	(30)						
保健医療ソーシャルワーク論Ⅱ	2						(30)	(30)						
就労支援	1								(15)	(15)				
権利擁護と成年後見	2	□							(30)	(30)				
更生保護	1								(15)	(15)				
社会福祉援助技術演習Ⅰ	3								(90)	(90)				
社会福祉援助技術演習Ⅱ	2								(60)	(60)				
社会福祉援助技術現場実習概論	2						(30)	(30)						
社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ	1								(30)	(30)				
社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ	1								(30)	(30)				
社会福祉援助技術現場実習指導Ⅲ	1								(30)	(30)				
社会福祉援助技術現場実習	4								180					

授業科目	単位数	履修区分			配当年次・学期・時間数								備考				
		医療福祉学科			1年次		2年次		3年次		4年次						
		医療福祉学専攻	介護福祉学専攻	保育学専攻	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
精神保健福祉系科目	精神疾患とその治療Ⅰ	2						(30)	(30)								
	精神疾患とその治療Ⅱ	2						(30)	(30)								
	精神保健の課題と支援Ⅰ	2					(30)	(30)									
	精神保健の課題と支援Ⅱ	2					(30)	(30)									
	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	2					(30)	(30)									
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開ⅠA	2		/	/				(30)	(30)							
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開ⅠB	2		/	/				(30)	(30)							
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開ⅡA	2		/	/						(30)	(30)					
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開ⅡB	2		/	/						(30)	(30)					
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2							(30)	(30)							
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2							(30)	(30)							
	精神障害者の生活支援システム	2							(30)	(30)							
	精神保健福祉援助演習Ⅰ	1		/	/				(30)	(30)							
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	1		/	/				(30)	(30)							
	精神保健福祉援助演習Ⅲ	1		/	/						(30)	(30)					
	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	1		/	/				30								
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	1		/	/				(30)	(30)							
精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	1		/	/						(30)	(30)						
精神保健福祉援助実習	5		/	/						225							
専門科目	介護の基本ⅠA	2	/	□	/	(30)	(30)										
	介護の基本ⅠB	2	/	□	/	(30)	(30)										
	介護の基本Ⅱ	2	/	/	/				(30)	(30)							
	リハビリテーション論	2	/	/	/				(30)	(30)							
	レクリエーション活動援助法	1	/	□	/	(30)	(30)										
	介護マネジメント論	2	/	/	/				(30)	(30)							
	コミュニケーション技術Ⅰ	1	/	□	/			(30)	(30)								
	コミュニケーション技術Ⅱ(点字・手話)	1	/	□	/				(30)	(30)							
	家政学概論Ⅰ	2	/	□	/			(30)	(30)								
	家政学概論Ⅱ	2	/	/	/			(30)	(30)								
	家政学演習Ⅰ(栄養)	1	/	□	/			(30)	(30)								
	家政学演習Ⅱ(被服)	1	/	/	/				(30)	(30)							
	生活支援技術Ⅰ	2	/	□	/	(60)	(60)										
	生活支援技術Ⅱ	2	/	□	/	(60)	(60)										
	生活支援技術Ⅲ	1	/	□	/			(30)	(30)								
	生活支援技術Ⅳ	1	/	/	/				(30)	(30)							
	介護過程Ⅰ	2	/	□	/	(30)	(30)										
	介護過程ⅡA	1	/	□	/			(30)	(30)								
	介護過程ⅡB	1	/	□	/			(30)	(30)								
	介護過程ⅢA	1	/	/	/				(30)	(30)							
	介護過程ⅢB	1	/	/	/				(30)	(30)							
	介護総合演習Ⅰ	1	/	□	/	(40)	(40)										
	介護総合演習Ⅱ	1	/	□	/			(40)	(40)								
介護総合演習Ⅲ	1	/	/	/				(40)	(40)								
介護実習Ⅰ	2	/	□	/	90												
介護実習Ⅱ	4	/	□	/			180										
介護実習Ⅲ	4	/	/	/				180									

介護福祉系科目	発達と老化の理解	2		<input type="checkbox"/>				(30)	(30)						
	認知症の理解	2		<input type="checkbox"/>						(30)	(30)				
	認知症のケア	2		<input type="checkbox"/>						(30)	(30)				
	医学一般	2		<input type="checkbox"/>		(30)	(30)								
	心と体の仕組み	2		<input type="checkbox"/>		(30)	(30)								
	介護予防と終末期のケア	2	/	/	/	/	/				(30)	(30)	(30)		
	医療的ケア I	2	/	/	<input type="checkbox"/>	/	/				(30)	(30)			
	医療的ケア II	2	/	/	<input type="checkbox"/>	/	/				(30)	(30)			
	医療的ケア III	1	/	/	<input type="checkbox"/>	/	/				(30)	(30)			
	保育原理	2			<input type="checkbox"/>	(30)	(30)								
教育原理	2			<input type="checkbox"/>	(30)	(30)									
児童家庭福祉	2			<input type="checkbox"/>			(30)	(30)							
相談援助 I	1	/	/	<input type="checkbox"/>	/	/				(15)	(15)				
相談援助 II	1	/	/	<input type="checkbox"/>	/	/				(15)	(15)				
社会的養護	2			<input type="checkbox"/>						(30)	(30)				
保育者論	2			<input type="checkbox"/>	(30)	(30)									
保育の心理学 I	2			<input type="checkbox"/>	(30)	(30)									
保育の心理学 II	1	/	/	<input type="checkbox"/>	/	/			(15)	(15)					
子どもの保健 IA	2			<input type="checkbox"/>					(30)	(30)					
子どもの保健 IB	2			<input type="checkbox"/>					(30)	(30)					
子どもの保健 II	1	/	/	<input type="checkbox"/>	/	/			(15)	(15)					
子どもの食と栄養	2	/	/	<input type="checkbox"/>	(30)	(30)									
家庭支援論	2			<input type="checkbox"/>			(30)	(30)							
保育課程論	2	/	/	<input type="checkbox"/>	(30)	(30)									
保育内容総論	1	/	/	<input type="checkbox"/>	(15)	(15)									
保育内容演習 I (健康)	1	/	/	<input type="checkbox"/>	(15)	(15)									
保育内容演習 II (人間関係)	1	/	/	<input type="checkbox"/>			(15)	(15)							
保育内容演習 III (環境)	1	/	/	<input type="checkbox"/>			(15)	(15)							
保育内容演習 IV (言語)	1	/	/	<input type="checkbox"/>	(15)	(15)									
保育内容演習 V (表現)	1	/	/	<input type="checkbox"/>	(15)	(15)									
児童文学	2						(30)	(30)							
乳児保育	2	/	/	<input type="checkbox"/>			(30)	(30)							
障がい児保育	2	/	/	<input type="checkbox"/>						(30)	(30)				
社会的養護内容	1	/	/	<input type="checkbox"/>						(15)	(15)				
保育表現技術 I (音楽)	2	/	/	<input type="checkbox"/>	(30)	(30)									
保育表現技術 II (言語・身体表現)	2	/	/	<input type="checkbox"/>			(30)	(30)							
保育表現技術 III (図画工作)	1	/	/				(15)	(15)							
ピアノ IA	1	/	/						(15)	(15)					
ピアノ IB	1	/	/						(15)	(15)					
母子保健	1	/	/								(15)	(15)			
病児保育	1	/	/								(15)	(15)			
保育実習概論	1	/	/	<input type="checkbox"/>			(15)	(15)							
保育実習指導 I-1(保育所)	1	/	/	<input type="checkbox"/>			(15)	(15)							
保育実習指導 I-2(施設)	1	/	/	<input type="checkbox"/>						(15)	(15)				
保育実習 I-1(保育所)	2	/	/	<input type="checkbox"/>					90						
保育実習 I-2(施設)	2	/	/	<input type="checkbox"/>							90				
保育実践演習	2	/	/									(30)	(30)		
保育実習指導 II	1	/	/							(15)	(15)				
保育実習 II	2	/	/								90				
保育実習指導 III	1	/	/							(15)	(15)				
保育実習 III	2	/	/								90				
国際福祉論	2						(30)	(30)							
国際医療福祉演習	1				(30)	(30)									
国際福祉用語概論	2						(30)	(30)							

専門科目

保育系科目

専門科目	関連科目	社会福祉法概論	2					(30)	(30)					
		音楽療法概論	2					(30)	(30)					
		生涯発達心理学	2		<input type="checkbox"/>			(30)	(30)					
		障害者心理学	2				(30)	(30)						
		社会学	2				(30)	(30)						
		総合福祉論	4									(120)	(120)	
	専門演習	専門演習ⅠA	1	○	○	○			(30)	(30)				
		専門演習ⅠB	1	○	○	○			(30)	(30)				
		専門演習ⅡA	2	○	○	○					(60)	(60)		
		専門演習ⅡB	2	○	○	○					(60)	(60)		
		卒業研究Ⅰ	2	○	○	○						(60)	(60)	
		卒業研究Ⅱ	2	○	○	○						(60)	(60)	